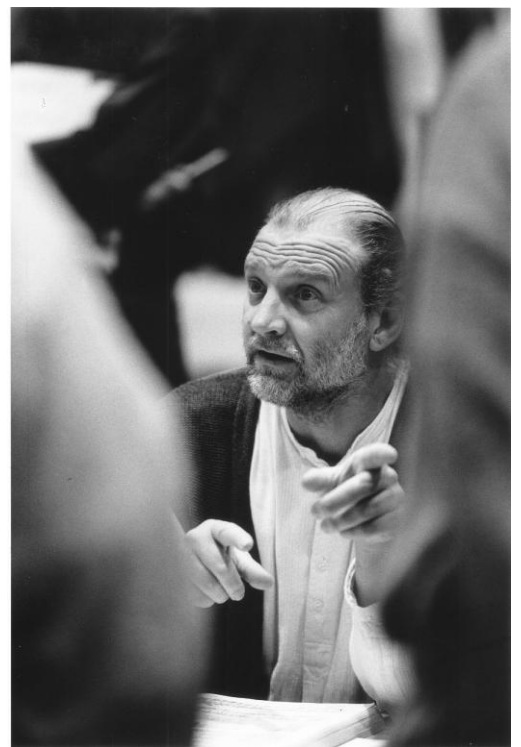


びわ湖ホール & 昭和音楽大学 コンヴィチユニー オペラ演出アカデミー in びわ湖 聴講者募集



世界的な演出家ペーター・コンヴィチユニー氏を迎えて、オペラ演出家・歌手等の育成を目的にアカデミーを開講いたします。アカデミーでは、受講生がブッチェニの歌劇《ラ・ボエーム》全幕の演出に参画し、オペラ演出の実際を学びます。ソリストはオーディションで選抜された歌手が務めます。この様子を聴講される方を募集いたします。

2010年夏の「ペーター・コンヴィチユニー オペラ演出ワークショップ」では、様々な方面から高い評価と継続の要望をいただきました。コンヴィチユニー氏のオペラ演出の哲学と手法に触れる貴重な機会です。ぜひ聴講ください。

- 日 程** 2011年8月3日(水)～8月12日(金) 全10日間
各日 10:00～17:30(昼休憩あり) ※最終日に成果発表会開催
- 会 場** 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール リハーサル室
- 指 揮** 沼尻竜典(びわ湖ホール芸術監督)
- 対 象** オペラ歌手・オペラの音楽スタッフおよびこれらを志す方、演劇・音楽を学ぶ学生、研究者
※応募多数の場合は、所属や専門分野を考慮し選考させていただきます。
- 使用言語** 日本語・ドイツ語(逐次通訳付き)
- 聴 講 料** 10,000円(全日程10日間) ※成果発表会のみ聴講はできません。
- 申込方法** 申込書にご記入の上、Fax または郵送にてお申し込みください。
- 申込締切** 2011年7月25日(月) [当日消印有効]

ペーター・コンヴィチユニー Peter Konwitschny

高名な指揮者フランツ・コンヴィチユニーを父として1945年にドイツに生まれた。ベルリンでオペラ演出を学び、1980年以降ドイツを中心とする著名歌劇場で数多くのオペラ演出を手がけ、現代屈指のオペラ演出家として活躍中。数々の作品の中でもグラーツの《アイダ》《ファルスタッフ》、ハンブルクの《ローエングリン》、シュトゥットガルトの《神々のたそがれ》、ハノーファーの《慈愛に満ちた大きな太陽の下で》等は、コンヴィチユニー演出の最高傑作として高い評価を受けている。これまでに DDR 芸術賞(旧東ドイツ)、ベルリン芸術アカデミーのコンラート・ウォルフ賞、ドイツ連邦功労十字賞などを受賞。日本では、2006年に《魔笛》(シュトゥットガルト州立歌劇場)、2008年《エフゲニー・オネーギン》(東京二期会)、《アイダ》の上演は記憶に新しい。2008年よりライプツィヒ歌劇場の首席演出家を務め、《月に憑かれたピエロ》、《ローエングリン》、《アルセスト》、《パッハー・イェリネク・プロジェクト》など新演出を相次いで発表し注目を集めている。日本では2011年2月に《サロメ》(東京二期会)の公演が予定されている。

【主催】財団法人びわ湖ホール 昭和音楽大学

【協力】Goethe-Institut Tokyo 東京ドイツ文化センター 大阪音楽大学

【お申込み・びわ湖ホール事業部オペラ演出アカデミー係 担当:村島

【お問い合わせ】〒520-0806 大津市打出浜 15-1 Tel: 077-523-7152 Fax: 077-523-7147

ウェブサイト: <http://www.biwako-hall.or.jp>

コンヴィチユニー オペラ演出アカデミー in びわ湖 聴講申込書

フリガナ		申込日	2011年	月	日
氏名	生年月日	年	月	日	
専門分野	所 属				
住 所	〒	都・道・府・県	市・区・町・村		
電話番号	()				
e-mail	@				